

2011年4月1日

「日本分類学会学会誌（仮）」創刊にあたって

このたび、かねてより計画しておりました日本分類学会誌（仮）を刊行する運びとなりました。原則として、日本語による論文を掲載いたします。本学会誌は、さまざまな分野でのデータ分析に関連する実践的な応用、あるいは、方法の開発、理論の発展において有益あるいは独創性のある業績を、論文として斯界に広く知らしめるためのものであります。特に、データ分析は、理論の発展と方法の開発ならびに実践的な応用とが密接に結びついてこそ意味のある発展をするものであり、このような結び付きを欠いてはデータ分析の意義が損なわれるということができましよう。そのような点から、本学会誌では、さまざまな分野でのデータ分析に関連する実践的な内容の論文を理論とともに重視していく所存であります。今般、本学会では日本語による論文の学会誌を発刊いたします。日本分類学会は、すでにドイツ分類学会（German Classification Society）およびイタリア分類学会（Classification and Data Analysis Group）と共同で、Advances in Data Analysis and Classification）を Springer 社より刊行（2007年より）しております。英文の論文は、Advances in Data Analysis and Classification へ投稿することが可能であります。会員各位におかれましては、本学会誌のこのような目的と意義をご理解いただき、是非ご投稿頂き、斯界の発展に寄与して下さいようお願いいたします。

現在のところ年1回の発行を計画しております。創刊号は本年8月発行を目標にしております。創刊号への原稿の投稿をお待ちしております。学会ホームページに掲載された JCSJournalFiles.zip にある投稿規定および執筆要項にしたがって、Latex または MS Word により執筆した原稿の pdf ファイルを

jjcs@ml.rikkyo.ac.jp

へお送り下さい。査読等の手続きがありますので、創刊号への掲載を希望する場合には、2011年5月末日を目処にご投稿（pdf ファイル）をお願いいたします。お問い合わせは、上記アドレスへお願いいたします。

日本分類学会ジャーナル検討委員会委員長 岡太 彬訓